

【ビジネスセミナー】 日オマーンビジネス視察ミッション(オマーン)

開催日: 令和5年2月26日~3月2日

場 所: ホルムズ・グランド・マスカット・ホテル

主催(共催)(一財)中東協力センター、経済産業省、在オマーン大使館

協力:オマーン商工業・投資促進省、オマーン商工会議所、オマーン投資庁、
オマーン経済特区・フリーゾーン庁、オマーンエネルギー・鉱物資源省

参加企業(五十音順):AGC株式会社、株式会社松風、新コスモス電機株式会社、株式会社STANDAGE、
豊田通商株式会社、ニッシントーア・岩尾株式会社、萩原工業株式会社、ハジム合同会社、
フジクリーン工業株式会社、株式会社mullbery

【概要】

- ・オマーンの産業事情視察のため、中東協力センター支援のもと、ビジネスミッションが当地に派遣され、具体的な商機発掘を目的としたオマーンのビジネス関係者との企業マッチングを分野別(エネルギー、ヘルスケア、食品、水・環境、製造業)に開催し、日本から10社17名、オマーンから約40社60名以上が参加した。
- ・冒頭、山本大使は、オマーンが産業転換を積極的に模索する中、両国中小企業間協力の進展やオマーン側ミッションの訪日にも期待していると述べた。また、オマーン商工業・投資促進省及び商工会議所会頭によるスピーチ並びに「オマーン・ビジョン2040」についてレクチャーが行われた。
- ・4年ぶりの現地開催となったが、ミッション派遣前に日オマーン企業間でリモート面談を実施し、参加企業の互いの期待値を確認する場をアレンジすることで、参加企業の関心をきめ細かく反映させることを意識した。
- ・出席者から「非常に有益にプログラムが構成されていた」、「オマーン側、日本側両方の参加者と深い関係を構築できた」、「現地要人、政府関係者と会議ができた。日本企業側だけでは調整が難しかっただろう」等の感想が寄せられた。
- ・案件成約(浄化槽購入)や、進出に向けたパートナー候補の発掘(和牛輸入、レストラン経営)等の成果を上げることができた。
- ・現地政府系メディア「オマーン・デイリーオブザーバー」紙に「二国間の経済協力強化のためのビジネスフォーラム開催」と報道。(報道ぶり右参照)。

在オマーン大使館



Oman-Japan bilateral trade hits \$4.6 billion



The Omani-Japanese Business forum took place yesterday in Muscat under the aims of enhancing trade and economic cooperation between the two nations.